

感染性胃腸炎の 二次感染予防について

- **消毒の方法**
- **おう吐物等の処理の方法**
- **手洗いの方法**

使用する消毒薬

逆性石けん(塩化ベンザルコニウム)

や消毒用アルコールよりも

塩素系消毒薬が有効



消毒用アルコール



逆性石けん・クレゾール



次亜塩素酸
ナトリウム



消毒薬の作り方



**500mLのペットボトルを使用
すると計量が簡単！！**

キャップで1杯が約5mLに相当

| 用途 消毒薬 (原液濃度) | おう吐物や便 それがついた衣類など (濃度0.1%) | 床、廊下、おもちゃ、机・椅子、 ドアノブ、便座など (濃度0.02%) |
|--|----------------------------------|---|
| ミルトンなど(1%) | 50mLの消毒薬 (キャップ10杯) + 水500mL | 10mLの消毒薬 (キャップ2杯) + 水500mL |
| ハイター、ブリーチなど (5%) ピューラックスなど (6%) | 10mLの消毒薬 (キャップ2杯) + 水500mL | 10mLの消毒薬 + 水2.5L (キャップ2杯) |

具体的な消毒方法

消毒をする際は
換気をしましょう

| 場所等 | 部位、種類 | 消毒方法 |
|--------------------------|------------------------------|---|
| 汚物 | 便、おう吐物 | 汚物をペーパータオルで覆い、ペーパータオルの上から 0.1% 溶液をふりかけ、十分に浸した後、汚物を覆ったペーパータオルごと使い捨ての布やペーパータオル等で面を折り曲げながら静かに拭き取る。 汚物のあった床等は、 0.02% 溶液を染み込ませたタオル等で広範囲に拭き取る。 |
| トイレ、洗面所、浴室 | 大・小便器、排水用レバー、トイレのノブ、水道の蛇口、浴槽 | 洗浄後、 0.1% 溶液をペーパータオル等につけ拭き取る。 |
| 便・吐物等の汚染のあるもの(寝衣・下着・シーツ) | | 0.1% 溶液でもみ洗い後、 0.1% 溶液に30分浸漬してから洗濯する。 |

※拭き取った場所が金属等腐食性のある場合は、30分程時間をおいてから水拭きする

具体的な消毒方法

消毒をする際は
換気をしましょう

| 場所等 | 部位、種類 | 消毒方法 |
|-----------------------------------|----------------------------------|--|
| 汚物で汚染された床・壁 | | 0.1%溶液をペーパータオル等につけ拭き取る。 |
| 飛沫が付着した可能性のある場所、または汚物が付着した手で触れた場所 | 手すり、ドアの取っ手、タンスの引き出し、壁、車いす、ベッドの柵等 | 0.02%溶液をペーパータオル等につけ拭き取る。 |
| 手指 | | 石けんを使い、よく泡立てながら手と手を丁寧に擦り合せて、最後に流水で十分に洗う。 |
| 寝具 | 布団 | 日光消毒など |
| その他(食器など) | 漂白剤に浸漬できるもの | 洗浄後、0.1%溶液に30分浸漬してから水洗いする。 |

※拭き取った場所が金属等腐食性のある場合は、30分程時間をおいてから水洗いする

おう吐物等の処理の方法

<吐物処理に用意するもの>

- 使い捨てビニール手袋
- 使い捨てマスク
- ガウンやエプロン
- ペーパータオルか布
- ビニール袋
- 消毒薬(次亜塩素酸ナトリウム)
- 専用バケツ

*** 常に用意しておくのと慌てずに対応できます！**



作業を始める前に、腕まくりをし、**腕時計、指輪等は外す。**

マスク、使い捨てエフロンを着用する



吐物や消毒液が直接手に触れないよう、手袋を使用する。

手袋は使い捨てのものを使用する



ポリバケツにビニール袋を入れて口を広げておく



あらかじめ、**0.1%**に希釈した次亜塩素酸ナトリウム溶液を入れたナイロン袋を準備



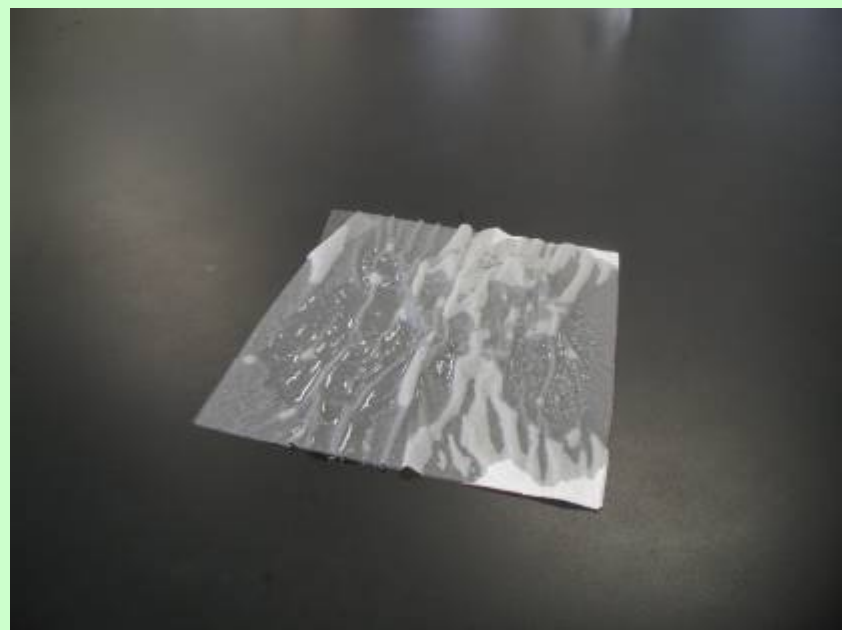
嘔吐物



吐物をペーパータオルで覆う



おう吐物を覆ったペーパー
タオルの上に**0.1%**に希
釈した消毒薬をかける



おう吐物を覆ったペーパー
タオルを消毒薬で十分に浸
す



吐物を覆ったペーパータオル
ごと使い捨てるのペーパータオル
等で外側から内側に向けて、
拭き取り面を折り込みながら
静かに拭き取る



注意！！

同一面で拭き取ると汚染を
広げてしまう

一度使ったペーパーは捨てる



吐物や拭き取りに使用した布片等は、あらかじめ消毒薬を入れたビニール袋に入れ浸す。



吐物のあった周辺も、**0.1%**に希釈した消毒薬を染み込ませたタオル等で、できるだけ広い範囲を拭き取る

塩素は金属腐食性があるため、拭き取った場所が金属の場合は、約**30分**後に水拭きする



**拭き取りに使用したタオル等
は、ビニール袋に入れる**

**拭き取りに使用したタオル等
は再利用しない**



袋の口をしっかりと縛る



ナイロン袋等に口を縛ったビニール袋を入れる



手袋、ガウンを裏返し(外側をうちにする)ながら脱ぐ

手袋、ガウン、マスクも、ビニール袋に入れる



**内側を触らないようにして口
を縛る**



**所定の場所に捨てる
最後に、石けんでよく手を洗
う**



手洗い

手には目に見えないウイルス・ばい菌等がいっぱい！！

そこで。。。

手洗いで目に見えないウイルス・ばい菌等を取り除くことが大切

➡ 感染を予防する上で最も基本的で重要！！

手洗いをすべきか迷ったときはとにかく手を洗う習慣を身につける

手を洗うタイミング

- ・仕事についた時、帰る時
- ・外から帰った時
- ・トイレ後、トイレの介助・オムツ交換後
- ・調理・配膳の前、食事・食事介助の前
- ・嘔吐物を処理した後
- ・見た目に手が汚れている時

手洗いミスの多い所

手の甲



手掌(手のひら)

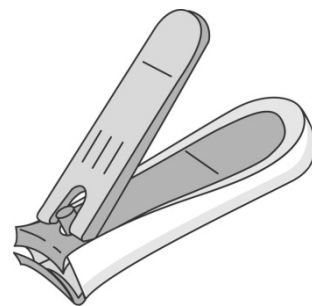


手洗い及び手指消毒に際しての注意すべき手指エリア

- 普通に注意を要する部位
- 比較的注意を要する部位
- 最も注意を要する部位

手洗い前の確認

- 爪は短く切っているか
- マニキュアは塗っていないか
- 時計や指輪を外しているか





手を濡らして石けんを手のひらにつける

手掌を合わせよくこする



手の甲を伸ばすようにこする

指先、爪の間を入念にこする



指の間を十分に洗う





親指と手掌をねじり洗いする



手首も忘れずに洗う

**手袋から出ていた部分に
ウイルスがついているかも
しれない**



手を洗うときには、一緒にカランも洗う

カランを洗わないと、手をきれいに洗っても、水を止めるときにカランに付いているウイルスが再び手についてしまう



十分な流水で丁寧に石けんを洗い流す

カランも同様に石けんを洗い流す



ペーパータオルでよく拭き取って乾かす

布タオルなど、再度使用したり、他人と共用するものは使用しない



カランが洗い流せない構造になっている蛇口の場合は、水を止める前（カランを触る前）に手を拭き、手を拭いたペーパータオルで蛇口を閉め、水を止める